

問1 貴重な自然や歴史的な建物が開発によって壊されないように、市民がお金を出し合っその土地を買い取り、守っていく活動を何といますか。

1. 植樹活動 2. リサイクル運動 3. ボランティア清掃 4. ナショナルトラスト

問2 熊本県や鹿児島県の沿岸で発生した、工場から海に流された有機水銀が原因の公害病は何でしょう。

1. イタイイタイ病 2. 四日市ぜんそく 3. 水俣病 4. 新潟水俣病

問3 日本で台風がよく接近したり、上陸したりする時期はいつごろですか。

1. 春から夏 2. 冬から春 3. 夏から秋 4. 秋から冬

問4 日本で過去に起きた大きな地震と、その地域や特徴の組み合わせとして正しいものはどれですか。

1. 熊本地震：北海道で発生した 2. 東日本大震災：東北地方を中心に発生した 3. 阪神・淡路大震災：九州地方で発生した 4. 東日本大震災：近畿地方を中心に発生した

問5 1960年代ごろ、工場がたくさんつくられ、国の産業が急速に発展した時期のことを何とよびますか。

1. 明治時代 2. 戦国時代 3. 大正デモクラシー 4. 高度経済成長期

問6 貴重な自然を世界遺産として登録する一番の目的は、何のためですか。

1. その場所の自然や価値を世界中で守り続けるため 2. その場所の土地を国が買い取るため 3. たくさんの観光客を呼んでお金をもうけるため 4. 新しい道路や建物をたくさん建てるため

問7 沖縄県で、古くから台風の強い風にそなえるための家屋の工夫として考えられるのはどれですか。

1. 雪をおろしやすい急な屋根にする 2. 高い位置に床を高くつくる 3. 家を密集させて建てない 4. 石垣やフクギで囲いをつくる

問8 ナショナルトラストという活動において、最も大切とされている考え方はどれですか。

1. 市民が協力して大切な自然を買い取り、未来へ残す 2. 土地を売って、新しい建物をつくる 3. 政府がすべてのお金を出して保護する 4. 開発をすすめて、土地の価値を高くする

問9 次のうち、日本の「世界自然遺産」に登録されている場所はどれですか。

1. 富士山 2. 屋久島 3. 古都京都の文化財 4. 日光の社寺

問10 沖縄では、首里城（しゅりじょう）や美しい海といった「観光資源」を大切に守り、多くの人に知ってもらい取り組みをしています。なぜ沖縄では、このような取り組みを一生懸命に行っているのでしょうか。

1. 他の都道府県と同じ産業を増やすため 2. 全国どこでも同じ風景が見られるようにするため 3. 新しいダムや工場をたくさん作るため 4. 歴史や自然を観光業として生かし、経済を支えるため

問11 過去の大きな地震では、建物の倒壊以外にも多くの被害が出ました。東日本大震災のような海に近い場所で起きた地震において、特に大きな被害を引き起こした原因は何ですか。

1. 噴火による火山灰 2. 長い期間の干ばつ 3. 激しい雷雨 4. 巨大な津波

問12 公害病裁判の結果、日本社会にとってどのような大切な変化が起きましたか。

1. 裁判をすること自体が法律で禁止された 2. すべての工場が自動的に閉鎖されることになった 3. 企業の環境を守る責任が強く求められるようになった 4. 工場がすべて海外へ移転することになった

問13 ラムサール条約は、どのような場所を大切に守っていくための約束事ですか。

1. 古い建物や歴史的な町並み 2. 高い山々や森林 3. 魚がたくさんとれる遠い海 4. たくさんの水鳥が集まる湿地

問14 地球温暖化（ちきゅうおんだんか）とは、地球全体にどのような変化が起こる現象ですか。

1. 地球の大きさが変わる 2. 地球の平均気温が上がる 3. 空気中の酸素がなくなる 4. 太陽の光が強くなる

問15 日本の高度経済成長期に、工場の排気や排水によって病気になった人々が、原因となった会社に対して責任を求め、裁判所にうったえを起こしたことを何といますか。

1. 公害防止条例 2. 公害裁判 3. 産業の復興会 4. 環境保護会議

問16 富山県の神通川（じんづうがわ）の近くで発生した、鉱山（こうざん）から出たカドミウムという物質が原因の公害病は何でしょう。

1. 新潟水俣病 2. イタイイタイ病 3. 水俣病 4. 四日市ぜんそく

問17 高度経済成長期に、工場から出る煙や排水によって私たちのくらしや健康が守られなくなった問題を何といますか。

1. 自然災害 2. 人口減少 3. 公害 4. 食料不足

答え合わせ・解説 No.2

問1	答え 4 ナショナルトラスト	市民が自発的に寄付を集め、開発から土地や建物を買って守る活動のことです。国や行政による保護だけでなく、一人ひとりが環境保護の主体となって取り組むことに大きな特徴があります。
問2	答え 3 水俣病	熊本県の水俣湾周辺などで発生した病気です。工場から海に流された有害な水銀を魚や貝が食べ、それを人間が食べたことで体の中に毒がたまりました。この悲しい経験から、現在は工場の排水をきれいに処理する仕組みなどが厳しく定められるようになりました。
問3	答え 3 夏から秋	台風は、海水の温度が高くなる夏から秋にかけて発生しやすいため、日本列島にもこの時期に多くの台風が近づいたり上陸したりします。
問4	答え 2 東日本大震災：東北地方を中心に発生した	阪神・淡路大震災は主に近畿地方（兵庫県など）、東日本大震災は東北地方、熊本地震は九州地方で発生しました。それぞれの震災がどの場所で起きたかを正しく理解しておくことは、地域の防災を知る上でとても大切です。
問5	答え 4 高度経済成長期	この時期は、日本の産業が大きな発展をとげた時期ですが、その一方で工場から出る煙や排水によって空気がよごれたり、水が汚染されたりする「公害」という深刻な問題も発生しました。
問6	答え 1 その場所の自然や価値を世界中で守り続けるため	世界遺産に登録されることで、その場所が世界的に価値のある場所だと認められます。単に有名にするだけでなく、国や地域が協力し、自然環境を壊さずに未来へ残していく仕組みを整えることが、もっとも大切な目的です。
問7	答え 4 石垣やフクギで囲いをつくる	台風の通り道にある沖縄では、強い風から家を守るために、家のまわりに石垣を積んだり、フクギという木を植えて防風林にしたりする工夫が伝統的に行われてきました。
問8	答え 1 市民が協力して大切な自然を買取り、未来へ残す	この活動は、特定の土地や建物を守るために市民が寄付を集めるという点が重要です。国まかせにするのではなく、市民自身の力で貴重な自然や景観を開発から守り、次の世代へ伝えていくことが目的だからです。
問9	答え 2 屋久島	屋久島は、豊かな森や独特な自然環境が評価され、1993年に白神山地とともに日本で初めて世界自然遺産に登録されました。富士山、日光の社寺、古都京都の文化財は、世界文化遺産として登録されています。
問10	答え 4 歴史や自然を観光業として生かし、経済を支えるため	沖縄には他の地域にはない独自の歴史や豊かな自然があり、それらは多くの観光客をひきつける「観光資源」となっています。これを活かした観光業は沖縄の経済を支える中心的な役割を担っているため、地域の宝として大切に活用されています。
問11	答え 4 巨大な津波	海の中で大きな地震が起きると、海面が大きく盛り上がり、海岸へ向かって巨大な波（津波）が押し寄せます。東日本大震災では、この津波によって多くの住宅や施設が流され、非常に大きな被害となりました。
問12	答え 3 企業の環境を守る責任が強く求められるようになった	公害病裁判を通じて、企業が利益を追求するだけでなく、環境や人々の健康を守る「企業の社会的責任」が非常に重要であることが社会全体に認められるようになりました。これにより、環境を守るための新しい法律や決まりが作られるようになりました。
問13	答え 4 たくさん水鳥が集まる湿地	ラムサール条約は、水鳥が生きていくために欠かせない湿地を守り、その環境を次世代へ引き継ぐことを目的とした国際的な約束です。世界中の国々が協力して、貴重な自然環境を保護しています。
問14	答え 2 地球の平均気温が上がること	地球温暖化とは、空気中の二酸化炭素などの温室効果ガスが増えることで、地球全体の熱が外に逃げにくくなり、平均気温が上昇してしまう現象のことです。これにより、氷河が溶けて海面が上がったり、異常気象が増えたりするなどの深刻な問題が引き起こされています。
問15	答え 2 公害裁判	公害によって健康を害した被害者やその家族が、原因となった企業に責任を認めさせ、被害のつぐないを求めて裁判を起こしました。これらは「公害裁判」と呼ばれ、四大公害病の裁判ではすべて住民（被害者）側が勝訴し、日本の公害対策や環境保護が進む大きなきっかけとなりました。
問16	答え 2 イタイイタイ病	富山県の神通川流域で発生したこの病気は、鉱山から川に流れ出たカドミウムが米や水を通じて体にたまり、骨がもろくなって激しい痛みを感じるようになったことからこの名前がつけられました。工場の排水や鉱山の廃棄物が環境に与えた大きな影響を示す、四大公害病の一つです。
問17	答え 3 公害	公害は、産業が急激に成長する一方で、環境への対策が十分でなかったために引き起こされました。この被害をきっかけに、国や地域では自然環境を守るための新しい法律や取り組みが本格的に進められるようになりました。